

番号	年	版	著者	産科的異常出血に対する フィブリノゲン製剤の使用	肝炎感染に 関する記述
5-28-3	1954 (S29)	改定第 5 版	真柄正直	記載なし	記載なし
5-28-4	1968 (S43)	改定第 14 版	真柄正直	推奨	記載なし
5-28-5	1969 (S44)	改定第 15 版	真柄正直	推奨	記載なし
5-28-6	1975 (S50)	改定第 16 版	真柄正直	推奨	記載なし
5-28-7	1976 (S51)	改定第 17 版	真柄正直	推奨	記載なし
5-28-8	1981 (S56)	改定第 18 版	真柄正直	推奨	記載なし
5-28-9	1993 (H5)	改定第 19 版	真柄正直 (荒木勤改定)	推奨	記載なし
5-28-10	2002 (H14)	改定第 20 版	荒木勤	記載なし	記載なし

ちなみに、先述したフィブリノゲン製剤の過量投与に対する注意についてであるが、これについても先述の肝炎感染の危険性の報告と同様、文献報告等が複数存在する。以下に、フィブリノゲン製剤投与による肝炎以外の危険性を論じた報告を示す。